

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆

鈴木まもる県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411



市川市特集 6月県議会一般質問

国と県、整備条件で合意

文化都市・市川市選出の鈴木衛県議(2期)は「順境に酔わず、逆境にめげず」との釈迦の言葉を座右の銘として、安全・安心な住みよいふるさとづくりに全力を傾注しています。6月県議会での一般質問では、市川市内の江戸川に架かる行

徳橋の架け替えについての鈴木県議の質問に対し、国と県が合意したと知事が答弁し、注目されました。このほか、県立学校施設の地域開放や市川市の塩浜護岸工事、江戸川第一週末処理場などについて、県の方針、施策を質しました。

行徳橋架け替えへ

事弁 知答

工程などについて協議を進めいくこととしており、国や市川市と連携を密にし、早期に事業着手ができるよう調整を図つてまいります。

鈴木議員 行徳橋の声が高い。しっかりと協議を進めていただきたい。

鈴木議員 災害拠点病院の現在の整備状況はどうなっています。

鈴木議員 行徳橋について市川市民の声が高い。しっかりと協議を進めていただきたい。

鈴木議員 行徳橋について市川市民の声が高い。しっかりと協議を進めていただきたい。

鈴木議員 行徳橋について市川市民の声が高い。しっかりと協議を進めていただきたい。

6月県議会で登壇し、県担当者に質問する鈴木衛県議

鈴木議員 江戸川の行徳可動堰と一体となって設置されている行徳橋は建築後半世紀が経過し、老朽化が著しくなっている。

この行徳橋の一日あたりの交通量は、平成20年12月の調査で1万3775台に達している。市川市の南北の交通や地域交流および市民生活の動脈になつていてもかかわらず、車道や歩道の幅員が狭く、安全性が確保されていない。このため、早期の架け替え工事を多くの市民が望んでいる。

このたび、国と県との協議の中で、架け替えについて新たな方針が検討されると聞いていているがその内容は何か。

件について、国の出先機関では、本年6月7日に、整備にあたっての基本的な条

災害時要援護者避難支援プラン

鈴木議員 県として「災害時要援護者避難支援の手引き」をもとに地域における要援護者の避難支援プランを、各市町村に対して進めていくよう働きかけは出来ないのか。

これは、国が定めた各2次医療圏ごとに1カ所、基幹災害拠点病院を都道府県ごとに1カ所という目標を上回っていますが、本県では、医療圏ごとの人口や地理的条件などを考慮し、千葉県保健医療計画において平成27年度までに、全ての2次医療圏に2カ所の災害拠点病院を整備するという目標を掲げています。

鈴木議員 平成21年に、市町村が「災害時要援護者避難支援プラン」を作成するための参考となる「避難支援の手引き」を作成し、全市町村に配布しています。

これとともに、説明会を開催して内容の周知を図り、市町村に対し、「避難支援プラン」の策定を要請してまいりました。しかしながら、市町村に

鈴木まもる県議プロフィール

略歴

- 昭和26年 市川市若宮生まれ
- 私立市川高校卒業
- 専修大学文学部中退
- 市川市議会議員当選(4期)
- 市川市議会議長
- 千葉県議会議員当選(2期)

現職

- 県議会 総務防災常任委員会副委員長
- 千葉県 水道事業運営審議会委員
- 市川交通安全協会会长
- 市川市サッカー協会会长
- 市川市少年野球リーグ会長
- 市川商工会議所参与
- 市川市観光協会副会长
- 市川食品衛生協会顧問
- 市川市商店会連合会相談役

都市づくり、地域づくりのご意見、ご提言をお寄せください。

鈴木まもる 県議事務所 TEL047-333-6000 FAX047-322-3232

□鈴木まもるホームページ = <http://www.suzukimamoru.com>

HPをご覧下さい。… 検索 ちば自民党 → 議員リスト → 県議会議員 → 市川市

生活いき宣言

市川市特集 6月県議会一般質問

鈴木まもる県議

だれもがスポーツを楽しめる社会を

県立学校
体育施設

積極的に開放

鈴木議員 近年、子どもたちの体力が低下傾向にあることを心配している。都市化、生活の利便化で、身体を動かす機会が減っていることが挙げられる。

スポーツは身体の健康維持、体力増進、運動能力向上のほか、心の健康、精神的充足にも役立つ。だれもが生涯にわたってスポーツを楽しむことができる社会をつくることが重要だが、そのためにはグラウンドの確保が必要。

その観点からうかがうが、県立学校の体育施設を地域に開放する目的と基準はどうなっているのか。

教育長 県教育委員会では県民にスポーツをする機

たちの体力が低下傾向にあることを心配している。都市化、生活の利便化で、身体を動かす機会が減っていることが挙げられる。

スポーツは身体の健康維持、体力増進、運動能力向上のほか、心の健康、精神的充足にも役立つ。だれもが生涯にわたってスポーツを楽しむことができる社会をつくることが重要だが、そのためにはグラウンドの確保が必要。

その観点からうかがうが、県立学校の体育施設を地域に開放する目的と基準はどうなっているのか。

教育長 県教育委員会では県民にスポーツをする機



議場の自席で立ち、再質問をする鈴木衛県議

市川・塩浜2丁目護岸

事業区間 900メートル 25年度完成目指す

鈴木議員 市川市の塩浜2丁目護岸について、現在の進捗状況と今後の予定はどうか。

国土整備部長 塩浜2丁目の事業区間について、手した捨石部分は、先行して着工されています。既に完成した区間と合わせて、今年度末までに約580メートルの完成を見込んでおります。また、公園前の階段式護岸については、背後の公園

の工事が完了し、その内約100メートルについては、被覆石による護岸工事が完成しています。今年度も引き続き、被覆石の護岸工事を約480メートル実施することとしており、既に完成した区間と合わせて、今年度末までに約580メートルの完成を見込んでおります。また、公園前の階段式護

江戸川第一終末処理場

ポンプ棟建設に着手 29年度の供用開始へ

鈴木議員 江戸川第一終末処理場について、現在の用地買収の状況を踏まえ、今後の工事内容とスケジュール、及び供用開始の時期はいつ頃になるのか。

都市整備局長 江戸川第一終末処理場の早期供用開始に必要な第一期区域、約10haの用地買収率が80%を

超え、当面の工事着手に必要な用地が確保できたことから、今年度は、処理場施設のなかでも長期の建設期間を要する主ポンプ棟の建設に着手する予定です。

来年度以降も、水処理施設、管理棟など、順次整備を進め、平成29年度を目指に供用開始ができるよう、

超え、当面の工事着手に必要な用地が確保できたことから、今年度は、処理場施設のなかでも長期の建設期間を要する主ポンプ棟の建設に着手する予定です。

鈴木議員 塩浜2丁目護岸前面における干潟再生について、具体的にいつ、どのような事業を実施していくのか。

環境生活部長 県では、塩浜2丁目護岸前面において、昨年度に引き続き、三行徳富士といわれる堆積残土の取り扱いについては、全地権者との合意を得たのち、速やかに、処理場内の路盤材や盛土材などとして有効利用を図つてまいります。



東京湾市川市の護岸を視察する鈴木衛県議

塩浜1丁目は 工事方法を工夫

鈴木議員 塩浜1丁目護岸について、早期の安全対策に向けた工事内容の工夫ができないか。

環境生活部長 塩浜1丁目護岸については、老朽化した護岸の安全確保を図るために、本年度は事業区間のうち、市川漁港に隣接する西側300メートルの捨石工事を実施することとしております。

しかししながら、今回の震災により、塩浜1丁目護岸についても被害が生じたことから、護岸の早期安全確保に向けて、捨石区間の延長など工事の進め方について工夫ができないか検討して

います。工事については、海上工事における工期の制約を受けることなどから、大幅な工事の前倒しは困難と考えております。

今後、平成25年度完成に向け、鋭意、事業の進捗を図るとともに、完成後は引き続き、残る2丁目及び3丁目の護岸整備に着手して

います。災により、塩浜1丁目護岸についても被害が生じたことから、護岸の早期安全確保に向けて、捨石区間の延長など工事の進め方について工夫ができないか検討して

干潟再生の実証試験